

10月19日（日）～10月25日（土）は
みやざき子ども教育週間

県教育委員会では、毎年10月の家庭の日（第3日曜日）からの1週間を、「みやざき子ども教育週間」と定め、「県民総ぐるみによる教育」を推進しています。

この「みやざき子ども教育週間」に合わせ、学校では、オープンスクール（参観週間等）や文化祭などが、地域では、教育講演会や親子体験イベントなどが開催されます。

学校・家庭・地域それぞれの立場で、
子どもとのふれあいを大切に、絆を深めましょう。



関連行事開催期間：10月1日（水）～10月31日（金）

この期間に県内各地で教育に関する行事を多数開催！！

<<令和6年度の取組>>

【知事の白熱教室】



「命を守る防災」をテーマに、知事が門川高校で防災の授業を行いました。知事がこれまで直面した災害や、防災士資格取得の決断について話され、高校が考案した防災カードゲームと一緒に体験するなど、防災意識を高める授業となりました。（教育庁教育政策課）

【県民総ぐるみ「地域・学校づくりのつどい」】

ハイブリッド（オンラインと参集型）方式で開催し、約600名が参加しました。CS（コミュニティ・スクール）とCA（地域学校協働活動）の一体的推進をテーマに、実践発表、講話、対話が行われました。実践発表や講話では、目的共有と体制づくりの重要性が語られ、一体的推進による実践事例が発表されました。参加者からは、これからの学校運営協議会のあり方や、子どもと地域の幸せへの期待の声など、前向きな感想が寄せられました。（中部教育事務所）





「地域ぐるみでつくる未来への道しるべ」をテーマに研修会を開催しました。実践発表や講話、ワークショップを通して「コミュニティ・スクール」や「地域学校協働活動（本部）」について理解を深め、子どもたちを支える学校づくり・地域づくりについて考える時間となりました。北諸県地区・西諸県地区の多くの教職員や地域の皆様に御参加いただき、段ボールで作成した円卓テーブルを囲みながら活発な対話が行われました。（南部教育事務所）

三鷹市統括スクール・コミュニティ推進員の四柳千夏子氏に「子どもたちの未来のために、今私たち大人にできること」と題し、講話をいただきました。その後、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けて」をテーマに、対話を行いました。「学校・家庭・地域で目的を共有すること」「関わる全ての人が当事者意識をもつこと」など、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進のポイントについて、再確認しました。子どもたちの未来のために、各グループで熱い対話が行われました。（北部教育事務所）



県教育委員会ではXやInstagram、教育ネットひむかチャンネルにて、宮崎の教育に関する情報を随時発信しています。ぜひご覧ください！



【宮崎県教育庁教育政策課】

〒880-8502 宮崎県宮崎市橘通東1丁目9番10号
電話0985-26-7234

県庁ホームページ

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp>

県教育委員会X

https://x.com/miyazaki_kyoiku

県教育委員会 Instagram

https://www.instagram.com/miyazaki_kyoiku

教育ネットひむかチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UC8NdfJZs5IB0JcqlqfXkYcw/videos>